

濱松に評議會の

全勢力は集中された

彼等の暴壓は見事に我等の
結束に依つて蹴飛された!!

我等の勝利は近づいた!!

親愛なる争議團諸君!

日本樂器千三百の争議團諸君の上に突如下つた、あの前代未聞の暴壓! それは何を物語つて居るか?

諸君の切崩しに萬策つきた、都本家、官憲の最後の毒刃である。見よ、彼等の暴壓の正体を! 大檢舉は重大問題が暴露したからだ、と彼等は云つた。

一体どんな大問題が暴露したのか?

お氣の毒だが『官憲は資本家の〇〇である』といふ事を凡ての労働者にハツキリ知らした以外には何も無かつたではないか。

天野社長、官憲、勞農同志會の、三角同盟は完全に諸君を無力にし、諸君を永久に虚使する爲めに結ばれて居る。

諸君はこの事實に依つて『本當に労働者の地位を擁護するものゝ何んであるか』を知つたであらう

故に諸君は諸君の結束を粉碎せんとしたあの驚く可き暴壓に依つて却つて評議會旗の下に結束を始めた。

應援團の檢舉、直に諸君は自から進んで部署についた。争議團幹部の檢舉、直に諸君は新幹部を選んで陣容を備へた。實に諸君の行動は驚異であり、全般階級の爲めに偉大な力を發揮したものである。

狂暴なる官憲は諸君を包囲し應援隊を近げなうとして居るのである。咄!

然し諸君はもう勝つた。あの彈壓を完全に結束の力を以つてけ飛ばした。この偉大なる結束の力は必ず諸君に勝利を與へる。

吾日本労働組合評議會は孤立無援の中によく決死の戰ひを續くる千三百の兄弟の爲めに、全般階級の爲めに、應援の準備を備へた。

諸君の勝敗は、吾日本労働組合評議會の勝敗であるばかりでなく全般階級の勝敗である。天野を降伏させすまで戦を止めるな!

今日までの苦闘を無にするな!
日本樂器争議團萬歳!

全國的總動員、總本部の活動

總檢舉と同時に總本部は直に

(一) 東京、大阪、京都より辯護士の派遣。

(二) 裁判網をくぐり數十名の應援團の派遣。

(三) 軍資金の全國的募集運動の開始。

(四) 全國の辯護士、學者、思想家に檄を發し實情調査と、輿論の喚起。

(五) 全國各地に於て日本樂器、官憲強説會の開始。

(六) 六月四日には大阪に於て中央委員會を開催し、いよいよ全國的總動員の計劃。

大正十五年五月二日

日本労働組合評議會本部

大阪市此花區王川町四丁目